

無題
2015年度事業報告
自：2015年1月1日 至：2015年12月31日

特定非営利活動法人 視覚障害者パソコンアシストネットワーク

1. 活動総括

2015年度のSPANは、最終損益が169万円のマイナスと、前年度より赤字幅が拡大し厳しい結果となりましたが、その主な要因は事業収入や寄付金などが約65万円減少した点です。
ただ、そんな中にも会員のみなさんのお力により多くの活動を実施することができました。

そのうち、特に個人に対する講座の開催と就労支援が活発に行われ、この分野でのSPANの認知度が上がってきていることを実感しています。

土曜講座と夜間講座は合計7回開催され、31名の方が受講したほか、個人対象講座は67回開催され、いずれも昨年度より増加しましたが、これらの講座を受講した方の多くは就労中の方、または就労を目指している方でした。

そして、公益財団法人 東京しごと財団から受託した在職者訓練を1社1名の方に実施しました。
また、企業に勤務する視覚障害者の方への検収を2回実施しました。

それと、今回初めての試みとしてタブレットPCの無料体験会を2回実施し、6名の方が参加しました。
タブレットPCは関心が高まっているので、今後も取り上げていきたいと考えています。

就労支援活動としては、7月に資格取得をテーマとした視覚障害者職業スキルアップセミナーを開催したほか、11月には「視覚障害者継続就労フォーラム」を開催して就労中に視覚障害を負った方が継続して働くためにはどうしたらいいかを参加したみなさんと一緒に考えました。

その他の講座は、100回を超えたインストラクター養成講座は相変わらずニーズが高く、6回の講座で29名が受講しました。

外部からの受託事業としては、港区、文京区などの自治体が開催する講座のほか、パソコン教育企業からの依頼により江東区のパソコン教室にインストラクターを派遣しました。

また、同じ企業からの依頼により、所属するインストラクターに対して視覚障害者への指導法について研修を行いました。

さらに、支援を受けている日本ユニシス株式会社からの依頼により、

無題

関連会社の新入社員に対する研修で視覚障害者のICT利用について講義とデモを行いました。

外部への情報発信と関係団体との連携については、1月に日本ユニシスグループ社員の方との懇談会を実施して連携を深めました。そして、6月に福島市で開催された視覚障害リハビリテーション研究発表大会において、講座に対する受講者のニーズをテーマにポスター発表を行ったほか、7月のロービジョンセミナーに出展してSPANの活動紹介を行いました。

さらに、10月に港区が開催した「みなと区民まつり」には2013年度、2014年度に引き続き参加してSPANの活動を紹介したほか、マッサージや占いなどのサービスを提供しました。

テキスト作成では、Office2013のマニュアル制作を継続して第3期分までを公開しました。

会員向けの活動としては、SPANサロン7回を開催し、合計49名の方が参加しました。内容は、パソコンなどの学習から落語観賞、食事会まで多彩でしたが、2014年度に比べると回数、参加者ともに減少しました。

広報活動は、前年度に引き続き広報誌を発行してSPANの活動を内外に発信したほか、毎月発行している「SPANニュース」により、会の活動を会員のみなさんにお知らせしてきました。

そして、収支改善のための助成金等の申請をいくつか行い、残念ながら獲得できなかったものもありますが、2件が結果待ちとなっているほか、Webサイトを通して寄付が受けられる仕組みを作ることができました。

会員数は前年度から横ばい状態で、正会員が減少した一方で賛助会員が増加しました。これは、入会時に希望を聞いた結果、賛助会員となる方が多かったことによると思われます。

ただ、2013年度から最終損益が赤字という状況が続いており、収支の改善が急務となっています。今後はさまざまな事業を展開しながら助成金獲得を目指すとともに、寄付金を確保するためにSPANの活動をより多くの方に発信していかなければと考えています。

また、活動に参加する会員が一部に偏っている状態は改善が見られるものの、まだ不十分な面もあるので、今後はより魅力的な活動の場を作っていくことが必要だと思っています。

このように、いろいろと課題はありますが、1年間活動できたのは、ひとえに会員のみなさん、そしてSPANを支えていただいている多くの方々のお力によ

無題

る
ものと心からお礼申し上げます。
また、ハードウェアのメンテナンスやWebサイトの運用、また事務処理といっ
た
地道な活動で会を支えていただいている方々にも感謝いたします。

2. 活動報告

2015年度には以下の活動を行いました。
(別紙「2015年度活動実績」参照)

3. 会員の状況

2015年12月31日現在の会費納入会員数は以下の通りです。

	男	女	計
正会員	51(61)	47(51)	98(112)
賛助会員			38(28)
合計			136(140)

* ()内の数字は前年度会員数。

以上